

## 馬見北2丁目地区自主防災会(広陵町)

項 目	内 容
世帯数・人口	
◇世帯数	約 160 世帯 (平成 28 年 3 月末日現在)
◇人口	約 476 人 (平成 28 年 3 月末日現在)
◇内65歳以上人口(高齢化率)	約 115 人 (約 24%)
地域の特徴	
◇まちの特徴	昭和 50 年代から開発されたニュータウンで、大都市圏にアクセスしやすい住宅地として発展。
◇過去の災害・想定される災害	過去における災害はない。広陵町の地震ハザードマップでは最大震度 6 強が想定されている。

設立年月日	平成 24 年 9 月 10 日
設立のきっかけ	南海トラフの巨大地震や大規模災害の発生が予測される中、住民が協力して防災・減災と取り組むべく設立した。
目的・キャッチフレーズ	「みんなの力を合わせて 『災害に強い馬見北 2 丁目づくり』 」を合言葉にしている。
予算規模	自治会からの補助金 5 万円程度の予算。
主な活動内容	
◇防災活動	住民に当地域への災害リスクを説明するとともに、リスクを軽減する具体策を提示し、その対策を住民とともに体験して各家庭における早期の実施を道通している。
◇防災と一体的に取り組んでいる活動 (防犯・美化・福祉など)	防犯協会・県警察の「チャレンジ絆 声かけ運動」を実施中で、全戸の玄関前にステッカーを掲示している。年 2 回、地域の一斉清掃活動(クリーンキャンペーン)を実施している。
◇その他特徴的な活動	餅つき・子供ゲーム大会などを通して、コミュニケーションの促進と世代間交流に努めている。
主な連携先(行政・学校・企業・近隣の 団体など)	広陵町役場、広陵消防署、真美ヶ丘中学校、真美ヶ丘第二小学校